

講演①「行政と共に創る地域日本語教育を通じた多文化共生のまちづくり —「総社モデル」の構築と展開—

講師 中東 靖恵氏

(岡山大学学術研究院社会文化科学学域准教授
岡山県総社市日本語教育事業コーディネーター)



岡山大学学術研究院社会文化科学学域准教授。専門は社会言語学。平成22年、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業として岡山県総社市で行政を事業主体とする日本語教室の立ち上げに運営委員として携わる。平成24年、総社市日本語教育事業コーディネーター就任。平成28年、文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」地域日本語教育アドバイザー就任。令和5年、文化庁「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」として岡山市地域日本語教育推進のための総合的調整会議委員長、鳥取県における地域日本語教育体制整備事業総合調整会議副座長就任。

講演②「国内の日本語教育の動向 —地域日本語教育と新たな制度等の関係に焦点を当てて—

講師 北村 祐人氏

(文部科学省総合教育政策局日本語教育課専門官)



名古屋大学国際言語文化研究科博士前期課程修了。地域日本語教育に携わったことをきっかけに日本語教育を志し、豊田市と名古屋大学が共働で開発・運営を行った「とよた日本語学習支援システム」で平成22年よりシステム・コーディネーターを務める。平成28年に文化庁国語課に専門職として入職し、令和元年からは、「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」の創設に携わる。令和2年には文化庁国語課に創設された地域日本語教育推進室に配属、令和6年4月に文部科学省に日本語教育業務が移管されたことに伴い、同年より現職。

報告 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり 推進事業について

県内市町の取組について

- ・三木市
- ・佐用町

